

# 仕 様 書

本仕様書は、広報「山武こういき」制作業務に当たり、受注者において必須とする事項を定めるものとする。

## 1 業務名

広報「山武こういき」第45号・第46号制作業務等委託

## 2 紙面規格

- (1) 仕上寸法 A4版
- (2) ページ数 4ページ
- (3) 加 工 折、2穴、カラー、イラスト及び写真
- (4) 紙 質 マットコート 44.5kg

## 3 予定印刷部数及び各号の内訳

### (1) 予定印刷部数

ア 第45号 42,950部

イ 第46号 42,950部

※ 新聞折込部数に応じ、印刷部数は変動する。予定印刷部数に達しない場合でも、各号の印刷及び新聞折込終了をもって業務完了とする。

### (2) 各号の印刷部数の内訳

ア 納 品 分 2,600部

イ 新聞折込分 40,350部（予定：変動あり）

※ 新聞折込分の印刷部数については、次の時点で受注者が確認した部数とし、部数が確定次第、発注者に報告すること。

・第45号： 6月以降

・第46号： 12月以降

（参考 令和6年3月1日新聞折込実績：40,350部）

## 4 納入期限

### (1) 納品分

ア 第45号 令和6年8月22日（木）まで

イ 第46号 令和7年2月20日（木）まで

### (2) 新聞折込分

ア 第45号 令和6年9月1日（日）の朝刊に折込み

イ 第46号 令和7年3月1日（土）の朝刊に折込み

## 5 業務内容

広報「山武こういき」（以下「広報紙」）という。）の編集（必要に応じ写真撮影）・校正・印刷・梱包・新聞折込・納入を行う。

### (1) 編集（デザイン・レイアウト・イラスト・グラフ・表・画像の加工等）

ア 発注者は、原稿をワード・エクセル等により受注者に入稿し、写真（データ又はプリント）についても提供する。

入稿 第45号 6月第2週目まで

第46号 12月第2週目まで

イ 発注者はレイアウトについて、ラフイメージの提示及び割り付け位置の指定のみを行うこととする。

ウ 受注者は、発注者の指示又は発注者が提示するラフイメージに従って原稿データの流し込み、デザイン、写真等の割り付けを行い、校正するものとする。

エ 写真・イラストの使用枚数については、各号計20枚以内とする。

オ 広報紙で使用する画像・イラストについては、第三者の著作権、肖像権及びその他一切の権利を侵害するものでないこと。

カ 同一記事について、2種類以上のレイアウト案作成を指示する場合がある。

### (2) 校正

発注者による校正は、各号4回を原則とする。校正紙は、紙及びデータで発注者が定めた日までに提出するものとする。受注者は、発注者が指示した箇所の修正を行い、修正の指示や意図が不明な箇所については、発注者に逐次確認することとする。

### (3) 校閲（内部校正）

受注者は、発注者が指示する校正のほかに、内部校正をしなければならない。

ア 誤字の訂正、脱字の挿入

イ とき、ところ等、表記統一の明確な誤りの訂正

ウ 紙面の美的校正

### (4) 広報紙データのPDF化

ア 完成した広報紙データをPDF化し、CD媒体により発注者に提出すること。

イ 作成した全てのデータを発注者に引き渡すこととする。

ウ PDFについては、ホームページで公開するため、サイズ、広告等に関しては、発注者の指示に従うこと。

#### (5) 納品及び新聞折込方法

##### ア 納品方法

(ア) 500部ごとにカバーをかけ梱包し山武郡市振興センターに納品する。

(イ) 500部の内訳は、50部ごとに切り返しをする。

##### イ 新聞折込方法

(ア) 山武郡市内全域の次の新聞に折込みを行う。

読売、朝日、毎日、産経、日本経済、東京、千葉日報

(イ) 受注者が、山武郡市内に新聞を配達する新聞販売店又は折込業者と直接契約を行う。

#### (6) 報告

ア 受注者は、各号の納品及び新聞折込が終了した際は、業務完了届及び報告書を速やかに提出するものとする。

イ 報告書には、新聞折込を行った新聞販売店名、折込数及び納品日並びに山武郡市振興センター納品数を明記すること。

#### 6 委託の条件

発注者からの校正指示（文字や色の変更・修正）等に対して、速やかに対応できる体制を執ること。また、急な原稿の差し替えが発生した場合にも、速やかに対応すること。

#### 7 著作権

成果品の著作（独占）権については、第三者が著作権を有する部分を除き、成果品の引渡し時に発注者に無償で帰属するものとする。

#### 8 その他

##### (1) 委託業務内容の変更

受注者は、発注者が委託業務内容を変更する必要があると認める時は、その協議に応じなければならない。また、受注者は、委託業務内容を変更する必要があると認められる時は、速やかに申し出るとともに発注者の指示を受けなければならない。

##### (2) その他、詳細については、発注者の指示による。

なお、この仕様書に定めのない事項については、発注者と受注者が協議すること。